

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.27

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	市民協働のまちづくり推進事業	担当部署	市民環境部 市民協働推進課
総合計画体系				根拠法令 計画など	鳴門市自治基本条例 市民との協働のまちづくり行政行動指針
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり		事業 期間	開始 平成 23 年度 終期 未定
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと			
(小項目)		市民参画・市民協働			
施策	1	市民参画・市民協働の推進			
基本事業	3	協働によるまちづくりの推進			
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> SRP2020該当の有無					
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input checked="" type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求					

◎事業概要(PLAN)

目的	鳴門市自治基本条例の周知を図るとともに、地域課題の解決に向けて市民等と行政が適切な役割分担のもと、互いに補い合いながら協働事業に取り組んでいくための環境づくりを行う。		事業 内容 (R1)	①「WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金」の交付 ②音響機器、テント、車両等の無償貸し出し ③広報紙や市公式ウェブサイト「市民協働のまちづくり」等による情報発信 ④市民活動交流研修会の開催 ⑤市民協働推進本部会議の開催と職場内研修の実施 ⑥飛び込み型出前市長室の開催 ⑦NPO法人の設立・運営や市民活動の相談支援 ⑧市公式ウェブサイト「地域デビュー」の更新 ⑨ボランティア活動に係る補助金交付				
実施方針	①市民活動団体等が主体的に取り組む公益的活動・まちづくり活動の支援 ②自治基本条例や協働のまちづくりの周知啓発 ③地域活動への参加促進・人材発掘 ④ボランティア活動支援			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	市民協働のまちづくりウェブサイト更新回数	47	68	70	70	70	回
	2	まちづくり・飛び込み型出前市長室開催回数	1	1	1	1	1	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	市民との協働事業数		161	165	150	150	150	事業

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金事業 ②市民活動相談支援 ③市民活動交流研修会 ④出前市長室	①WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金事業 ②市民活動相談支援 ③市民活動交流研修会 ④出前市長室	①WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金事業 ②市民活動相談支援 ③市民活動交流研修会 ④出前市長室	継続	継続
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
		2,933	0	2,933	3,412	3,433

事務事業名	市民協働のまちづくり推進事業
-------	----------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	①「WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金」について、行政提案型部門制度を継続し、地域の課題解決に向けた支援を行った。 ②地域活動を支援するため、地域の団体に備品の貸し出しを行うとともに、市公式ウェブサイト等で周知を図った。 ③広報紙や市公式ウェブサイト内「市民協働のまちづくりコーナー」等を通じて、まちづくりに関する情報の集約・発信を行った。 ④市民活動交流研修会を開催し、市民活動団体によるパネル展示や活動報告をしていただいた。 ⑤市民協働推進本部会議及びワーキンググループを開催し、職場内研修の実施内容等について検討した。 ⑥地域デビューの促進を図るため、市公式ウェブサイトにおいて各種団体等の情報を掲載するとともに、地域デビュー手引きの周知に努めた。また、「町内会加入促進チラシ」を配付し、町内会への加入や地域活動への参加促進に努めた。 ⑦予定していた飛び込み型出前市長室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。 ⑧市ボランティアセンターに対し補助金を交付するなど、市内のボランティア活動の普及等の推進に努めた。
--------	-----------	---

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 市民協働のまちづくりウェブサイト更新回数	68	54	70	70	70	回
	2 まちづくり・飛び込み型出前市長室開催回数	1	0	1	1	1	回
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	市民との協働事業数	165	160	—	—	—	事業
	目標達成率(実績/目標)		106.7	—	—	—	%

事業費推移(円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
			計	3,294,569	0	2,600,995
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	2,492,000	0	2,250,000	0	2,250,000
	一般財源	802,569	0	350,995	0	350,995

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	市民との協働事業数		成果指標に対する所見	今後も、市民との情報共有を図りながら各種事業を進めていきたい。		
	目標	150	事業				
	実績	160	事業				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	自治基本条例の理念の浸透を図るため、引き続き、広く周知・啓発を行っていくとともに、職員についても研修の充実を図るなどにより意識改革を進める。 地域活動への参加促進を図るための、効果的な周知方法を検討する必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	引き続き、「WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金」を活用するなど、地域の課題解決に向けた支援を行う。また、広報紙や市公式ウェブサイト内「市民協働のまちづくりコーナー」等を通じて、まちづくりに関する情報の集約・発信を行う。 市民協働推進本部会議等を開催し、協働のまちづくりのさらなる拡充について検討を行う。 「町内会加入促進チラシ」を配付し、町内会への加入や地域活動への参加促進に努める。
	令和3年度	令和2年度と同様。